



日田林工高等学校
機械科通信
平成30年
6月29日号
(文責 木下)

1学期の総まとめをしましょう！

1学期の期末考査が終了しました。ほっと一息入れたいところでしょうが、1学期の評価は、テスト点だけでなく、テストのやり直し、課題の提出、ノート点など総合評価です。また、テストは実施されない実習や課題研究、体育なども評価点が出されます。特に3年生にとっては、1学期の評価が3年生の成績として各進路先に提出されます。3年生に限らず全学年が各教科において丁寧な取り組みをしていきましょう。

いよいよ求人票 受付開始！

7月2日〔月〕より高校生対象の求人票の受付が開始されます。各企業の採用数をもとにして、4月以降からの企業訪問や人事担当者の来校による情報収集などを参考に各校への求人数が決定されます。各企業の求人票が本校に届けば、生徒は三者面談を通して受験を希望することができます。その後、本校の代表として推薦して良いかまたは、各企業が求める人物像に見合っているか、他生徒との競争はないかなど進路指導委員会で審議された後、推薦が許可されます。

求人票については受付後、進路資料室のパソコンや機械科資料室で閲覧できるようにしていますので、3年生は各自で情報収集をしましょう。

進路決定の第一歩は、情報収集から！

3年生面接練習開始！

7月2日〔月〕4～6限から機械科の面接練習がスタートします。4限目には、面接会場への入退室の方法、挨拶や礼などのビジネスマナーなどを再確認し、その後5人グループ8班に分かれ機械科職員8名全員で面接指導にあたります。たった20～30分程度の面接で、志望の動機、人柄、コミュニケーション能力、積極性などを表現しなくてはなりません。7月12日〔木〕には、JOBカフェ主催で講師を招いて面接指導が行われるなど今後も面接対策は計画されています。また、就職試験でグループディスカッションがある場合は、その対策指導も行われます。生徒自身が意欲的に面接練習に取り組むことが上達の大きな鍵となります。この時期こそ1、2年生で培った体力、精神力を土台に大きく成長するときです。

各種技能検定試験 学科・実技 指導スタート

6月5日(火)5、6限目に若年技能者育成事業の一貫で、ものづくりマイスターの大神弘道先生を講師に招き、機械保全事前講習会が行われました。7月8日(日)に行われる技能検定3級機械保全作業に機械科生徒44名が受検予定で、全員合格に向けて大神先生から丁寧なご指導がありました。



その他の職種にも、マシニングセンタ作業に3年生34名、機械検査作業に2名受検予定で、各種技能検定で全員合格を目指し、放課後の時間を利用し、機械科の先生方による学科・実技の指導が行われています。合格するには補習を受けるだけでなく、部活動後の自宅学習が必要不可欠です。何事も計画的に取り組ましましょう。

機械科は生徒満足度100%を目指します！